

日野宿叢書 第四冊

佐藤彦五郎日記 一

日野市

目次

口 例 言 繪  
目 次

一 佐藤彦五郎日記

安政四年(一八五七年)正月元日〜同六年(一八五九年)三月二十日

安政四年(一八五七年)

正月 1	二月 4	三月 4	四月 6	五月 9	閏五月 12	六月 16	七月 18	1	
八月 22	九月 24	十月 27	十一月 30	十二月 35					
【挟み込み文書】									
(安政二)卯年十一月八日	鎮守天王宮の宝永四年梵鐘銘写								3
未詳	田地四枚見取絵図面(地主弥三郎ほか二名)								3
未詳	田地見取粗絵図								7
文政七年三月	内山七兵衛組餅差鑑札写								10
(安政三)辰年十二月	囚人入用等につき日野宿組合割の覚案								13
(安政四)巳年六月二十日	忠左衛門組勤役中御年貢諸夫錢滞高の覚案(名主)								14
(安政四)巳年七月朔日	囚人入用につき日野宿御取締組合割の覚案								18
(安政四年七月朔日)	磯八道案内給金等の覚案								20
嘉永六年六月	異国船渡来につき御届書写(松平誠丸)								20
安政四年十月	千人同心衆御扶持方納米預一条につき託証文写(八王子八木宿甚介引請人親類本郷村名主林蔵ほか二名 ↓府中三町・日野宿ほか三か村御役人衆中)								29

安政五年(一八五八年)

(安政四)巳年十二月  
(安政四年十二月)  
安政四年十一月十八日

囚人入用等につき日野宿組合割の覚案  
大昌寺時の鐘料ならび磯八給金勘定の覚案  
信濃国村々当巳御年貢金・御用荷物御預証文(日野宿年寄彦兵衛・問屋彦五郎↓竹内喜兵衛・唐沢儀右衛門)

正月 38  
二月 41  
三月 43  
四月 45  
五月 46  
六月 49  
七月 59  
八月 61  
九月 63  
十月 66  
十一月 69  
十二月 71

【挟み込み文書】

(安政五年)正月七種  
(安政五年)午年正月四日  
未詳  
(安政五年)四月十九日  
未詳  
(安政五年)午年六月十四日

柳窪一件につき書状(平九郎↓彦五郎)  
御国役掛御普請役御用につき御達状(府中役人↓柴崎村・日野宿御役人中)  
小野鉆太郎組屋敷の覚  
常助盗品届案  
御水帳作右衛門田地につき分地の覚案  
穀代請取人につき書状(二分方村柳沢沢水寺無住につき本山鈴法寺番所↓日野宿寄場惣代中・問屋御役人中)

(安政五年)十月九日  
(安政五年)十月九日  
安政五年六月

内藤新宿高松氏御供定助殿筆墨料割返につき廻状(府中宿集会所↓関野宿ほか一〇か宿)  
別紙割戻書付の添状(府中宿問屋役人↓日野宿御問屋彦五郎)  
地所出入内済につき御訴訟御下願案(願人宮村小前村役人惣代名主次郎左衛門ほか三名↓江川太郎左衛門御役所)

(安政五年)午(七月)  
(安政五)午年六月二十二日  
(安政五年)七月二十二日  
安政五年四月

囚人入用につき日野宿組合割の覚案  
地頭姓名につき書状(駒木野宿問屋市郎右衛門↓日野宿御役人中)  
醬油造高其外書上の海川里数につき書状(府中宿清水斎兵衛↓日野宿佐藤彦五郎)  
人別送請取書(本宿村名主清兵衛↓日野宿名主彦五郎)  
御普請再御見分御役人方の覚  
御普請入用見積の覚

未詳

(安政五)午年十二月

囚人入用につき日野宿組合割の覚案

71 69 65 58 57 55 54 53 53 50 47 45 44 39 38 38 35 35 33

安政六年(一八五九年)

(安政五)午年十二月朔日 囚人入用につき日野宿組合割の覚(柴崎平九郎↓日野両御名主中).....72  
未詳 本宿村百姓徳次郎ほか御差紙(火附盜賊御改豊田藤之進組清水金八郎↓宿村名主・年寄中).....73  
(安政五)午年十二月 三季御年貢諸役上納書(日野嘉蔵).....74

正月 76 二月 78 三月 80

【挟み込み文書】

未詳 拜島村・府中宿御役人方御宿泊の覚.....76

二 佐藤彦五郎日記

安政四年(一八五九年)三月二十一日(文久元年(一八六一年)正月二十九日)

安政六年(一八五九年)

三月 83 四月 84 五月 86 六月 93 七月 97 八月 99 九月 101 十月 106  
十一月 109 十二月 112

【挟み込み文書】

(安政六年)五月九日 東光寺苗代田乱妨一件御示談につき書状(粟ノ須関根嘉門↓日野宿佐藤彦五郎).....85  
(万延元)申年正月六日 金五両受取につき覚(すみや周兵衛↓佐藤彦五郎).....86  
(安政六年)九月二十六日 江戸詰中一件行届方ならび金子無心につき書状(藤五郎↓佐藤彦五郎).....87  
(安政六年)五月十三日 網野様御廻村御伺につき書状(上溝佐藤↓日野宿佐藤).....88  
(安政六)末年(七月) 未年六七月組々納米の覚案.....88  
未詳 八王子宿炭屋納米の覚案.....89  
未詳 外神田相生町より大火の覚.....91  
(安政六年)七月二十五日 檜山金平様より御渡につき書状(和泉屋健蔵・同慎輔↓佐藤旦那).....91  
未詳 日野新田取下切替増米取調につき申付状.....91  
未詳 御普請入用見積の覚案.....92

未詳

諸組割錢高の覚

94

(安政二)卯年十二月十七日

江川太郎左衛門様御役所より御書付につき口上

94

(安政二年七月)

囚人入用勘定の覚案

95

(安政二年七月二日)

囚人入用等につき日野宿組合割の覚(柴崎村平九郎↓日野宿彦五郎・芳三郎)

95

(安政二年七月)

囚人入用等につき日野宿組合割の覚案

95

(安政六)未年六月二十三日

金百疋神納につき覚(豆州三島宮武州掛役人↓日野宿御名主中)

96

未詳

御普請入用勘定の覚案

98

(安政六年十二月)

囚人入用につき日野宿組合割の覚案

102

(安政六年)九月八日

新御御来訪等につき書状(小島鹿之助↓日野宿佐藤詞宗)

103

(安政七年二月十五日)

勘当御勘弁につき詮証文一札案(祐吉・身分引受人日野宿彦五郎↓御母・新三郎)

104

未詳

水戸斉昭公ならび頼三樹三郎幽囚中の漢詩写

105

(安政六年七月)

多摩川大洪水につき御見舞の書状(小島鹿之助・橋本道助↓佐藤賢兄)

105

(安政六年)十月十三日

横浜にて外国人傷害の御尋者につき請書案(日野宿問屋↓神奈川御役所詰浅田金八)

107

未詳

人別送状案

109

(安政六年)十二月六日

御尋者につき御差紙(火附盜賊改鶴殿十郎左衛門組石橋又十郎↓日野宿役人)

112

(万延元年月末詳)十三日

去末年千人同心御扶持方渡の覚

113

未詳

浅川通堤川除国役御普請につき頼議定証文一札案

114

(安政六年十二月)

囚人入用等につき日野宿組合割の覚案

114

未詳

御尋者の差紙写(江戸町奉行石谷因幡守組山本啓助ほか五名↓八王子宿最寄宿村問屋役人中)

117

(安政六年)十二月二十七日

置米一条書面差出につき書状(懐蔵↓佐藤)

118

万延元年(安政七年、一八六〇年)

118

正月 118

二月 120

三月 123

閏三月 125

四月 129

五月 131

六月 134

七月 137

八月 140

九月 142

十月 145

十一月 147

十二月 153

【挟み込み文書】

(安政七年正月)

千人同心衆御扶持御渡置米につき願書案

118

(安政七年三月)

廿日より廿八日の日記覚

126

(安政七年四月八日)

年月未詳十一日

未詳

未詳

(万延元)申年十一月

未詳

(安政六)末年十二月十四日

未詳

(万延元)申年八月

万延元年四月

(万延元)申年九月二十三日

(万延元)申年十一月朔日

未詳

(万延元年十二月)

文久元年(万延二年、一八六一年)

正月 157

【挟み込み文書】

未詳

佐藤彦五郎日記について

一 日記伝本と記載形式 161

二 内容 162

付録1 「佐藤彦五郎日記」に見える主な新選組関係記事年表 164

付録2 佐藤彦五郎家の系図 170

五日市村勘兵衛召仕、大和田村往還坂上にて追落に金子奪取られ候一件につき探索請書案

各組人足触当につき口上(佐藤芳三郎↓佐藤彦五郎)

総房駄数の覚

佐藤丹崖住所の覚

米代金ならび扇屋へ質入米勘定の覚(名主↓平吉組合中)

盗難届案

召捕方につき手配の廻状写(関東御取締出役喜多村解助↓宿村々役人)

御尋者人相書の覚

組頭半蔵・百姓大工勇次郎の盗難届案

通用金ならび新金の見本形・目方の覚

荷駄代金受取につき覚(中↓佐藤)

質物勘定の口上(八王子宿近江屋権平代平蔵↓日野宿御名主彦五郎)

本宿村新規堀継用水井筋につき出入内済証文案

田地取米勘定の覚

囚人入用等につき日野宿組合割の覚案

行衛不知御尋者につき覚(勢州庵芸郡御園村名主文四郎)